

令和7年度 各種事業の実施状況

【弘前図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
おたのしみおはなし会	毎月第1～第4土曜日	幼児・小学生・保護者	延べ 322人	毎月のテーマにちなんだ絵本の読み聞かせや、紙芝居、などなど等を通じて、読書への導入を図る。
夏休みおはなし会	7月26日（土）	小学生	24人	小学生を対象に、夏・クリスマスや冬にちなむ物語を題材に、絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通じて、読書の普及を図る。
クリスマスおはなし会	12月20日（土）		20人	
小学生に贈るおはなし	10月11日（土）	小学生～一般	31人	小学生や大人を対象に、ストーリーテリングや紙芝居等を通じ、読書普及を図る。
図書館のお仕事やってみ隊	7月30日（水）～ 8月1日（金）	小学生	14人	窓口、本の装備等、図書館の仕事を体験して、図書への知識を深めてもらう。
おはなしと読み聞かせ講習会	11月9日（日）	一般	11人	読み聞かせの技術を習得したい方に向けての講習会を実施する。
手作り絵本講習会	5月17日（土）	幼児・小学生・保護者	3組6人	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
第8回弘前市立図書館を使った調べる学習コンクール	7月～11月 11月15日表彰式	小学生～一般	12点	調べ学習を通じ知的好奇心をはぐくみ、問題解決能力の向上を目指すとともに、図書利用促進を図る。
調べる学習特別講座	7月5日（土）	小学生～一般	7人	調べる学習コンクールに関連し、図書館の使い方、調べ方についての講座を実施。
雑誌の無料配布	10月25日（土）	一般	1,219冊	保存期間が経過し、除籍した雑誌を希望者に無料提供する。
大人のための図書館見学	12月14日（日）	一般	17人	大人を対象にした図書館見学会を実施。
移動図書館車「はとぶえ号」1日開放	10月12日（日）	どなたでも	30人	移動図書館車を知ってもらうために、弘前図書館正面玄関前に移動図書館車を駐車し、自由見学と本の貸出を行う。
ライブラリースクール	7月19日（土）	小学生～一般	90人	専門家を招いて講演会を開催し、新たな分野の知識を高めてもらうことで、図書館の利用促進を図る。
弘前図書館市民講座	8月30日（土）	一般	26人	市民を講師として身近なテーマの下に講座を行うことで、地元への理解、愛着を深めてもらう。
弘前図書館製本講座	3月28日（土）	中学生～一般	20人	製本方法に関する講座を開催し、本の仕組みや製本技術の基礎を学んでもらう。
ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館	2月8日（日）	幼児・小学生・保護者	6組16人	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
弘前ライブラリーシネマ（バリアフリー映画会）	7月12日（土） 11月1日（土） 3月14日（土）	幼児～一般	25人 49人 49人	映画というコンテンツを図書館のサービスに用いることで、図書館の潜在利用者に対して利用を促す。
パスファインダー	通年	児童・一般	—	探す情報に素早くたどり着けるように、関連図書の探し方や調べ方を案内する。
ブックスタート事業	通年	0才児・保護者	728人 (対象者)	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
相互貸借サービス	通年	一般	貸出数 333冊 借受数 431冊	他の図書館と図書の貸し借りをする。
読書団体への配本	通年	読書団体	団体数 42 貸出数18,127冊	登録した市内の読書団体へ団体貸出図書の配本・回収を行う。
図書郵送サービス	通年	在宅障がい者	延べ 41人 (109冊)	在宅の障がい者を対象に、図書を郵送で貸出する。
対面朗読サービス	通年 (図書館開館日)	視覚障がい者	延べ 0人	ボランティアによる視覚障がい者への図書の朗読サービスを行う。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
雑誌スポンサー事業	通年	事業者	事業者 5社 雑誌数 5誌	企業等の社会貢献の場のひとつとして、雑誌の購入費用を負担していただき、購入雑誌にその企業等の広告を表示する。
まるかじり本棚弘前	通年	児童・一般	—	おすすめコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
リサイクル図書事業	11月26日（水） ～ 12月10日（水）	小学校 1校 中学校 6校 公民館 5館 読書団体 16団体 合 計 1,301冊	36冊 270冊 447冊 548冊	移動図書館車用の図書で除籍したものを、地区公民館、小・中学校、読書団体等に譲渡する。
ボランティア意見交換会	6月27日（金）	図書館 ボランティア	ボランティア 13人	図書館ボランティアを対象に意見交換会を開くことで、ボランティア同士の交流や図書館サービスの向上を図る。
学校図書館訪問事業	5月～3月	小中学校図書館	3校	学校図書館の運営に関する具体的な助言や技術支援を行う。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼児・小中学生・高校生・大学生	施設見学 7団体 432人 職場体験等 6団体 16人	幼稚園児、保育園児から小・中・高・大学生まで、見学や職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
4館スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 513人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたら記念品をプレゼントする。
館報「はと笛」発行	6・9・12・3月発行	どなたでも	—	おすすめ本の紹介、図書館サービスの案内、図書館行事のPR等をする。
アップルウェーブによる広報活動	通年	どなたでも	—	FM放送やフリーペーパー等を通して図書館の各種サービスや行事のPRを行う。
SNS を活用した情報発信	通年	どなたでも	—	SNS を活用して図書館情報を発信する。
蔵書点検	6月		—	図書館蔵書の棚卸し作業。
ロビー展示	3月～5月 5月～7月 7月～8月 8月～10月 10月～12月 12月～1月 1月～2月 2月～3月 3月～5月	探してみよう 春の星座 怖い西洋画 国立科学博物館 木村由莉博士の化石発掘パネル展 温泉で整う時間～東北の湯 知っていますか？おたのしみおはなし会 調べる学習コンクール入賞作品展示 キャンピングカーのたび 絵本パネル展 あなたのところは元気ですか？～3月は自殺対策強化月間です～ 世界が認めたすごい日本人		
ミニロビー展示	4月～5月 5月～7月 7月～8月 8月～10月 10月～11月 11月～12月 12月～1月 1月～2月 2月～3月 3月～4月	発見！古代文明 江戸時代の絵 海の本いろいろ 行ってみたい！沖縄の本 ねこのえほん 空・雲の本 魅惑のお菓子 いろいろ編み物 防犯のいろは 物語から飛び出したキャラクターたち		
開架内資料展示	通年	児童・一般	—	テーマを設定して資料を展示紹介することで図書館の利用促進を図る。
観光案内コーナー設置	通年	一般	—	来館者への情報発信、情報提供のひとつとして、市内及び弘前近郊の観光パンフレットを置くコーナーを1階ロビーに設置する。
レファレンスサービス	通年	一般	36件	利用者の調査・研究活動等に伴う質問に、図書館の資料紹介等を行い、支援を行う。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
初心者のためのくずし字講座	1～2月 (4回)	一般	延べ 55人	まったくの初心者でも筆で書かれたくずし字がちゃんと文字に見えるようにする。加えて、古文書を扱うために必要な基礎知識を学ぶ。
古文書解読中級講座	2～3月 (4回)	一般	延べ 70人	古文書等の所蔵資料をテキストに、初・中級者のための古文書の読み方講習会を実施する。
古文書の補修・複写事業	通年	「御用格」等の補修と複写本の製作	補修 1冊 複写製本 1冊	古文書の補修・複写事業を行う。
古文書デジタルアーカイブ事業	通年	古文書・古絵図類	津軽家文書 4冊 (デジタル化)	古文書等をデジタル化し、インターネットにより公開する。

【岩木図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
メエメエさんおはなし会	毎週土曜日	幼児・小学生・保護者	延べ 142人	読み聞かせや紙芝居・手あそびなどを通じて、読書への導入を図る。
おはなしクリスマス会	12月13日(土)	幼児・小学生・保護者	9人	クリスマスに関するおはなしを通じて、読書普及を図る。
自分だけの万華鏡をつくろう！	7月19日(土)	小学生	7人	小学生を対象に、夏休み期間に万華鏡を作るイベントを実施。
図書館まつり (メエメエさんおはなし会特別回)	11月23日(日)	幼児・小学生・保護者	14人	岩木文化祭にあわせて、岩木図書館でも子ども向けイベントとして図書館まつりを開催し、読み聞かせや紙芝居などを行い、読書への導入を図る。
ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	1月24日(土)	幼児・小学生・保護者	2組6人	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
読み聞かせボランティア講習会	2月21日(土)	一般	8人	読み聞かせの講習会を開催し、読み聞かせのネットワーク化やレベルアップによる活動基盤の充実を図る。
こどもの読書週間	4月12日(土)～5月11日(日)	幼児・小学生	143人	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸し出しすることで読書普及を図る。
読書週間	10月18日(土)～11月16日(日)	児童・一般	87人	読書活動推進のために、利用者の好きな本を紹介してもらい、展示や貸出を行う。
あおもり冬の読書週間	1月6日(火)～31日(土)	児童・一般	—	テーマに応じて企画展示を行い、読書普及を図る。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼児・小中学生・高校生・大学生	施設見学 3団体 55人 職場体験等 2団体 6人	幼稚園児、保育園児から小・中・高・大学生まで、見学や職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
相互貸借サービス	通年	一般	貸出数 0冊 借受数 34冊	他の図書館と図書の貸し借りをする。
テーマ展示	通年	児童・一般	—	毎月、閲覧室と児童室でテーマに沿って選書した本の展示・貸出を行い図書館の利用促進を図る。
いわきあずましライブラリー	通年	一般	—	おすすめのコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
4館スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 513人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたら記念品をプレゼントする。
蔵書点検	3月		—	図書館蔵書の棚卸し作業。

【こども絵本の森】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
えほんのもりのおはなしかい	第1日曜日と次週の水曜日	0～3歳児とその保護者	延べ 282人	絵本の読み聞かせ、紙芝居、クイズなどを通して読書への導入を図る。
ブックスタートおはなしかい	第3日曜日と次週の水曜日	0歳児とその保護者	延べ 195人	ブックスタート対象者向けにおはなし会や手あそび、読み聞かせのアドバイスなどを行う。
夏休みおはなしクイズラリー	7月18日(金)～8月20日(水)	幼児・小学生	110人	小学生以下を対象に、テーマを設定して、その本に関するクイズラリーに挑戦してもらう。
冬休みおはなしクイズラリー	12月19日(金)～1月14日(水)	幼児・小学生	119人	小学生以下を対象に、テーマを設定して、その本に関するクイズラリーに挑戦してもらう。
雑誌の無料配布	2月22日(日)	一般	163冊	雑誌のバックナンバーの無料提供を行う。
こどもの読書週間	4月1日(火)～5月12日(月)	幼児・小学生	60人	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸出することで読書普及を図る。
秋の読書週間	10月1日(木)～11月9日(日)	児童・一般	47人	読書活動推進のために、利用者の好きな本を紹介してもらい、展示や貸出を行う。
ハッピーボックス～本との出会い～	1月16日(金)～2月1日(日)	児童・一般	294人	おすすめ本について書かれた紙をガチャガチャで引いてもらうことで、新たな本との出会いを創出し、読書普及を図る。
テーマ別絵本展示	通年	児童・一般	—	毎月のテーマに沿って展示、貸出を行い、絵本への興味を喚起する。
ミニ展示	通年	児童・一般	—	季節や郷土作家などの作品を集めてミニ展示を行い、本への関心を深めてもらう。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
4館スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 513人	図書館4館に個別のスタンプを置き、4館分集めたら記念品をプレゼントする。
蔵書点検	3月		—	図書館蔵書の棚卸し作業。

【郷土文学館】

事業名		期間	開催日数・ 観覧者数等	内 容
企画展	第49回企画展 「生誕90年 寺山修司－放たれた歌」	令和7年4月1日 ～令和8年3月21日 (12/29～1/3年末年始 休館)	開催日数：355 日 観覧者数：5,511 人	寺山修司をはじめ、新しい短歌を目指す 本県ゆかりの歌人たちの情熱と息吹を 紹介する。
	企画展「生誕90年 寺山修 司－放たれた歌」記念講演 会	令和7年10月11日	受講者数：95 人	「寺山修司と郷土青森」をテーマに歌人 の視点から講師が語る。
スポ ット 企画展	没後50年 棟方志功と津軽 文士	令和7年 4月16日～7月7日	開催日数：83 日 観覧者数：2,206 人	世界的版画家・棟方志功が青森県津軽の 文人のために装丁した図書・雑誌、原 稿・書簡などの直筆資料などを展示し、 その交流について紹介する。
	生誕90年 寺山修司著作展	令和7年 7月9日～9月25日	開催日数：79 日 観覧者数：1,263 人	俳句・短歌・詩・映画・演劇など多くの ジャンルを駆け抜け、47歳で世を去るま で常に前衛であり続けた寺山修司の著 作の数々を紹介する。
	追悼・福井緑展	令和7年 9月27日～12月8日	開催日数：73 日 観覧者数：1,203 人	津軽女流の会「火の会」を結成し、同人 誌『真朱』主宰、本県の歌壇を牽引した 福井緑の短歌と生涯を概観する。
	新収蔵資料展	令和7年12月10日 ～令和8年2月23日 (12/29～1/3年末年始 休館)	開催日数：76 日 (うち6日は年末年始 休館) 観覧者数：397 人	近年新たに収蔵した資料を中心に展 示・紹介する。
	現在活躍中の作家展	令和8年 2月25日～4月13日 (3/22～3/31展示替休 館)	開催日数：48 日 (うち10日は展示替 え休館) 観覧者数：368 人	古川智映子、三浦雅士ら現在活躍中の文 筆家の著作などを紹介する。
講座	北の文脈文学講座	令和7年5月～12月 までの第3土曜日。	第1回～第8回 (うち第6回は、企画 展記念講演会) 受講者数合計：249 人	企画展・スポット企画展で展示している 作家や資料を、朗読や解説を加えながら 鑑賞する文学講座を実施する。
催し	ラウンジのひととき	令和7年5月～12月 までの第1土曜日。	第1回～第8回 参加者合計：220 人	弾き語り、コンサート、ドラマリーディ ングなど、郷土文学と「音」のコラボに よるひととき。

事業名		期間	内 容
ロビー 展	文学忌	①平田小六（5月18日） ②佐藤紅緑（6月3日） ③太宰治（6月19日） ④葛西善蔵（7月23日） ⑤陸羯南（9月2日） ⑥一戸謙三（10月1日） ⑦石坂洋次郎（10月7日） ⑧福士幸次郎（10月11日） ⑨長部日出雄（10月18日） ⑩高木恭造（10月23日） ⑪今官一（3月1日）	